

講義コード	11C0288000	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	東 史彦	開講期	通年																														
科目名	憲法					東 史彦		通年																															
履修前提条件						備考																																	
授業の目的	本講義は、憲法の基礎の習得を目的とし、法学検定4級の準備のための憲法の基本事項の講義を行います。																																						
到達目標	憲法がどのような意義を有し、どのような問題があるか、理解することを目標とします。具体的には、法学検定4級受験の準備を目標とします。※法学検定4級受験には法学（法学、民法、刑法）の勉強も必要です。																																						
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	基本的に、授業後の復習に重点を置いて下さい。授業はレジュメをもとに講義形式で行います。授業後、授業内容を復習した際に、授業中に抱いた疑問が解けない場合、または新たな疑問が浮かんだ場合、指定した教科書・参考書の該当部分を確認して下さい。疑問が解決しないときは、その次の授業時に講師に質問して下さい。この科目では、120時間以上の授業外学修を行うこと。																																						
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>【第1回】 ガイダンス、憲法とはなにか</td> <td>【第16回】 経済的自由</td> </tr> <tr> <td>【第2回】 立憲主義と法の支配</td> <td>【第17回】 身体的自由①</td> </tr> <tr> <td>【第3回】 日本憲法略史</td> <td>【第18回】 身体的自由②</td> </tr> <tr> <td>【第4回】 日本国憲法の基本原則</td> <td>【第19回】 社会権①</td> </tr> <tr> <td>【第5回】 人権とは何か</td> <td>【第20回】 社会権②</td> </tr> <tr> <td>【第6回】 人権の分類</td> <td>【第21回】 国務請求権</td> </tr> <tr> <td>【第7回】 人権の享有主体</td> <td>【第22回】 参政権</td> </tr> <tr> <td>【第8回】 私人間における人権保障</td> <td>【第23回】 天皇</td> </tr> <tr> <td>【第9回】 基本的人権の限界</td> <td>【第24回】 国会</td> </tr> <tr> <td>【第10回】 生命・自由・幸福追求権</td> <td>【第25回】 内閣</td> </tr> <tr> <td>【第11回】 法の下での平等</td> <td>【第26回】 裁判所①</td> </tr> <tr> <td>【第12回】 精神的自由①</td> <td>【第27回】 裁判所②</td> </tr> <tr> <td>【第13回】 精神的自由②</td> <td>【第28回】 財政</td> </tr> <tr> <td>【第14回】 精神的自由③</td> <td>【第29回】 地方自治</td> </tr> <tr> <td>【第15回】 精神的自由④</td> <td>【第30回】 戦争放棄</td> </tr> </table>									【第1回】 ガイダンス、憲法とはなにか	【第16回】 経済的自由	【第2回】 立憲主義と法の支配	【第17回】 身体的自由①	【第3回】 日本憲法略史	【第18回】 身体的自由②	【第4回】 日本国憲法の基本原則	【第19回】 社会権①	【第5回】 人権とは何か	【第20回】 社会権②	【第6回】 人権の分類	【第21回】 国務請求権	【第7回】 人権の享有主体	【第22回】 参政権	【第8回】 私人間における人権保障	【第23回】 天皇	【第9回】 基本的人権の限界	【第24回】 国会	【第10回】 生命・自由・幸福追求権	【第25回】 内閣	【第11回】 法の下での平等	【第26回】 裁判所①	【第12回】 精神的自由①	【第27回】 裁判所②	【第13回】 精神的自由②	【第28回】 財政	【第14回】 精神的自由③	【第29回】 地方自治	【第15回】 精神的自由④	【第30回】 戦争放棄
【第1回】 ガイダンス、憲法とはなにか	【第16回】 経済的自由																																						
【第2回】 立憲主義と法の支配	【第17回】 身体的自由①																																						
【第3回】 日本憲法略史	【第18回】 身体的自由②																																						
【第4回】 日本国憲法の基本原則	【第19回】 社会権①																																						
【第5回】 人権とは何か	【第20回】 社会権②																																						
【第6回】 人権の分類	【第21回】 国務請求権																																						
【第7回】 人権の享有主体	【第22回】 参政権																																						
【第8回】 私人間における人権保障	【第23回】 天皇																																						
【第9回】 基本的人権の限界	【第24回】 国会																																						
【第10回】 生命・自由・幸福追求権	【第25回】 内閣																																						
【第11回】 法の下での平等	【第26回】 裁判所①																																						
【第12回】 精神的自由①	【第27回】 裁判所②																																						
【第13回】 精神的自由②	【第28回】 財政																																						
【第14回】 精神的自由③	【第29回】 地方自治																																						
【第15回】 精神的自由④	【第30回】 戦争放棄																																						
成績評価の方法	前期・後期の試験（100％）によりますが、授業への取り組み態度による加点（プラスアルファ）または減点、および任意の課題提出による加点（プラスアルファ）があります。																																						
フィードバックの内容																																							
教科書	『法学六法』17 石川明他編（信山社）2016年、『法学実践教室Ⅱ（憲法編）（第3版）』高乘正臣他著（成文堂）2010年																																						
指定図書																																							
参考書																																							
教員からのお知らせ	参考書は適宜紹介します。授業予定は、進度により若干前後する場合があります。																																						
オフィスアワー	火曜日3～4限																																						
その他																																							